

# トビウオ通信 (R1 第5号)

(本誌はホームページでもご覧いただけます。ホームページにはバックナンバーもあります。)

http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/ (TEL 0855-22-1720)

## 《平成30年漁期の底びき網漁業の動向》

### 小型底びき網1種漁業(かけまわし)

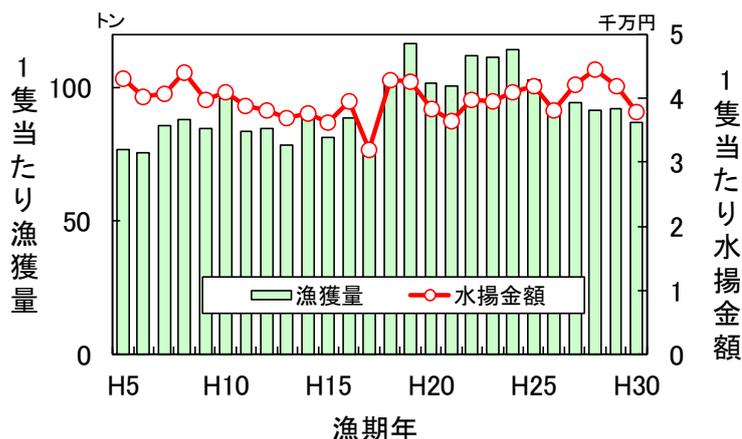


図1 小型底びき網漁業における1隻当たり漁獲量と水揚金額の経年変化

### 1隻当たり水揚金額は平年を下回る

島根県の小型底びき網1種漁業(かけまわし)42隻の平成30年漁期(平成30年9月1日～令和元年5月31日)の総漁獲量は3,616トン、総水揚金額は15億7,888万円でした。1隻当たり漁獲量(以下、CPUE)は86.8トン、水揚金額は3,789万円で、漁獲量では平年を14%下回り、水揚金額では平年を6%下回りました(過去10ヶ年平均;101トン、4,036万円)(図1)。

### ソウハチ・ムシガレイは低調

ソウハチ、ムシガレイおよびヒレグロのCPUEは、それぞれ15.8トン、2.7トンおよび6.3トンで、いずれも平年を2割下回りました。ソウハチおよびムシガレイは、近年横ばい傾向にありますが、ヒレグロは前年の7割まで落ち込みました。一方、アカガレイのCPUEは6.4トンで、平年の1.4倍と好調であり、ここ10年ほど増加傾向にあります。

### ケンサキイカ、ヤリイカは低調

ケンサキイカのCPUEは2.6トンで、前年の1.8倍、平年の9割で、低調ではあるものの近年は増加傾向にあります。また、ヤリイカのCPUEは1.8トンで前年の1.7倍、平年の8割であり、漁獲が落ち込んだ前漁期(平成29年)は上回ったものの、引き続き低調に推移しました。

### アナゴ・ハモ類、アカムツは好調

アナゴ・ハモ類およびアカムツのCPUEは、それぞれ5.1トン(平年の1.2倍)および5.8トン(平年の1.7倍)と好調でした。一方、キダイおよびニギスのCPUEは、それぞれ3.1トン(平年の6割)および7.6トン(平年の8割)で、ともに平年を下回りました。両魚種とも、ここ10年ほどCPUEは減少傾向にあります。

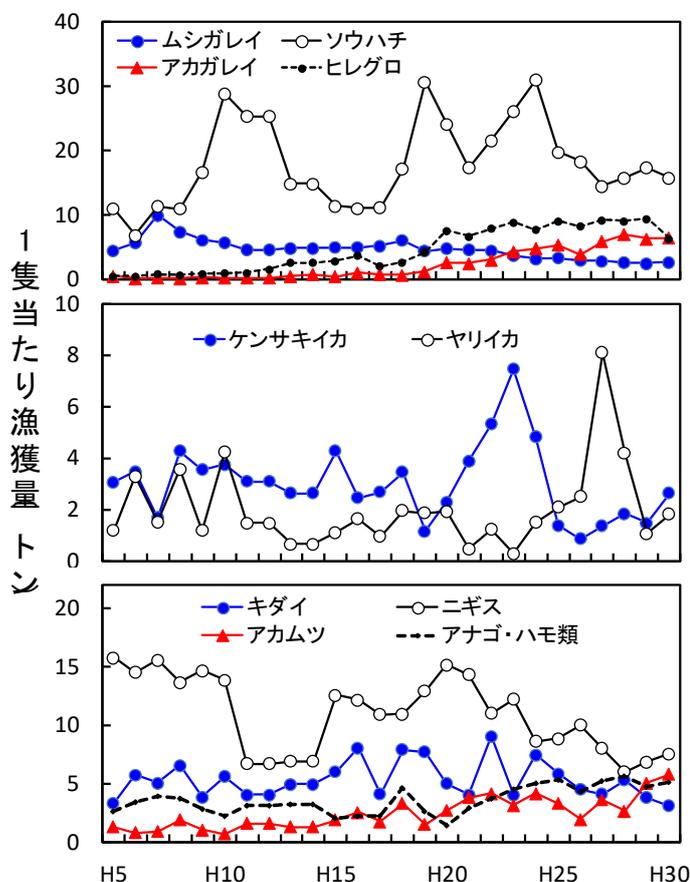


図2 小型底びき網漁業における主要魚種の動向

## 沖合底びき網漁業(2そうびき) (県西部)

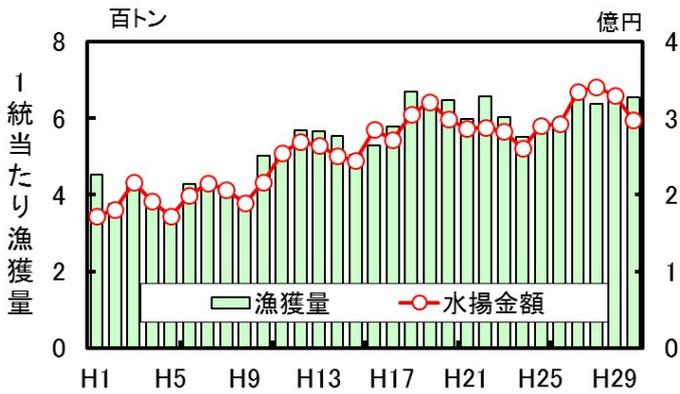


図3 浜田港を基地とする沖合底びき網漁業における1統当たり漁獲量・水揚金額の動向

### 1 統当たり漁獲量は平年並みの推移

浜田港を基地とする沖合底びき網漁業(操業統数 5 統)の平成 30 年漁期(平成 30 年 8 月 16 日～令和元年 5 月 31 日)の総漁獲量は 3,273 トン、総水揚金額は 14 億 8,886 万円でした。

また、1統当たりの漁獲量(CPUE)は 654.7 トン、水揚金額は 2 億 9,777 万円で、水揚金額は前年の 9 割に留まったものの、漁獲量・水揚金額ともに平年並みとなりました(過去 10 年平均:617 トン、3 億 45 万円)(図 3)。

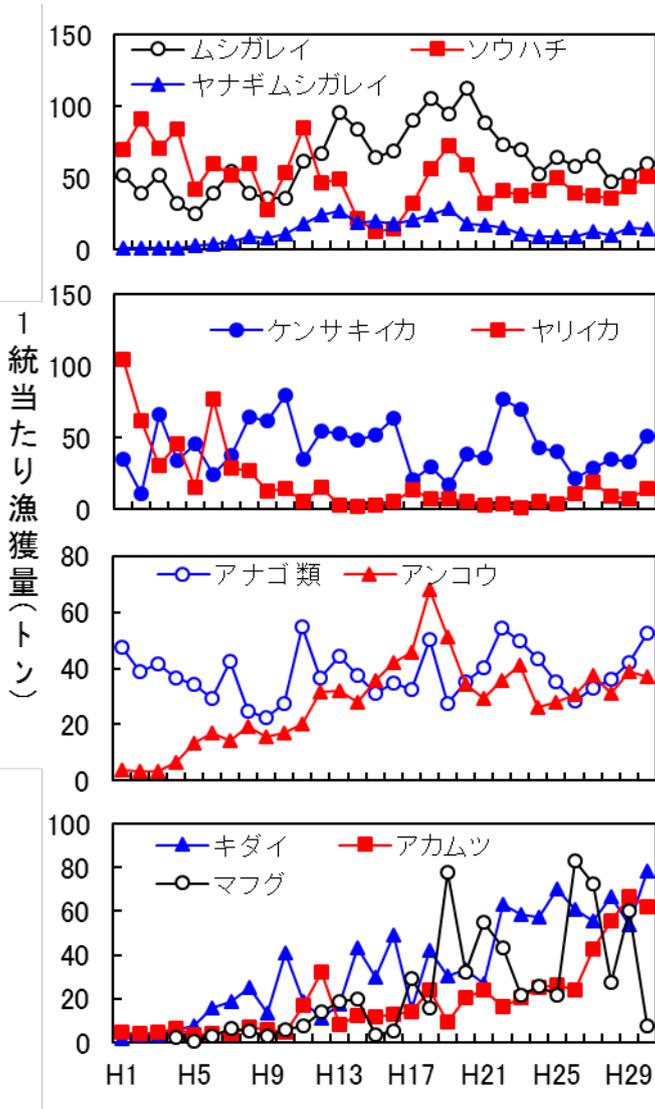


図4 沖合底びき網漁業における主要魚種の動向

### ムシガレイ、ソウハチ 前年を上回る

ムシガレイ、ソウハチの CPUE はそれぞれ 59 トン、51 トンで前年の 1.2 倍の水揚げとなりました。ムシガレイ、ソウハチは近年、右肩上がりに推移しています。一方、ヤナギムシガレイの CPUE は 14 トンで前年の 9 割の水揚げに留まりました。

### イカ類 好調な推移

ケンサキイカの CPUE は 51 トンで前年の 1.6 倍、平年の 1.2 倍の水揚げ、ヤリイカの CPUE は 15 トンで前年の 2.0 倍、平年の 2.1 倍の水揚げとなり好調に推移しました。

### アナゴ類、アンコウ 平年を上回る

アナゴ類の CPUE は 53 トンで平年の 1.3 倍、アンコウの CPUE は 37 トンで平年の 1.1 倍の水揚げとなりました。

### アカムツ 好調を維持 マフグ 漁獲量の急減

アカムツの CPUE は 62 トンで、平年の 1.9 倍の水揚げとなりました。特に漁期の後半(1～5 月)に小型サイズ(メッキン)の漁獲が多い傾向にありました。キダイの CPUE は 78 トンで、平年の 1.4 倍の水揚げとなり、平成元年以降、CPUE は最も高くなりました。

また、マフグの CPUE は年により不安定であり、今漁期は 8 トンで、ここ 10 年で最低の水準となりました。

この他、カワハギ類の CPUE は 16 トンで平年の 8 割、マトウダイの CPUE は 14 トンで平年の 9 割、ニギスの CPUE は 7 トンで平年の 4 割の水揚げとなりました。